

# 事業量の確保に向け一致団結



発行所  
社福島県電設業協会  
発行人 松崎 勉  
〒960-8114  
福島市松浪町9-6  
(福島県協会館)  
TEL (024)533-6226  
FAX (024)533-6235  
編集印刷有福島タイムズ社  
福島市御山字井戸上64-5

**TOSHIBA**  
明るく、  
スリムで、  
長寿命。  
東芝薄型照明器具  
**ネオスリムV**  
東芝ライテック株式会社  
郡山営業所 TEL.(024)922-5511

## 第50回通常総会開く

当協会は五月二十二日、福島市のホテル辰巳屋で第五十回通常総会を開催した。会員八十八人が出席した総会では、会長あいさつ、県出納長(知事代理)の祝辞に続いて、提出議案を審議し、技術力の向上や経営の安定、地元電気工事業界の受注確保等を柱とした平成十二年度事業計画を承認した。また、総会に引き続き県PFI協会の友田昇会長を講師に招いて記念講演会を開いたあと、三保恵一県議会議長らを迎えて懇親会を行い功労者らを表彰した。

### 挑戦する技術集団

午後三時から行われた総会では、佐藤春雄副会長が開会を告げ、まず、物故者に黙祷を捧げた。次に松崎勉会長が登壇「会員各社におかれては荒波にもまれながら、次の時代の基盤づくりに心血を注いだ一年ではなかったか」と平成十一年度を振り返るとともに

「事業量が少ない中だが、地域に密着している我々地元業者に対する期待は高まっており、我々が培った技術力を大いに発揮し、会員企業の評価を高める好機ととらえて会員企業の受注機会確保と地位の向上に努めたい」との発言に呼びかけ、さらに一層の結束を求めた。



あいさつする松崎会長



会員88人が出席した第50回通常総会

続いて来賓として出席した渡邊貞雄県出納長(知事代理)が、「昨年度は、高速道やトライアングルハイウェイ、アクアマリンふくしま等、本県が二十一世紀に飛躍する基盤づくりが進んだ。また、ふくしま未来博も県民の期待に応えられる博覧会となるよう準備を進めている。県勢発展には電気設備をはじめとする建設業の力が不可欠であり、施工技術向上と経営の安定に努めていただきたい」と祝辞を述べた。このあと新入会員である郡山支部の中野

来月13日に福島で  
第15回工事施工体験発表会  
技術者の資質向上を目的として当協会が重点事業として実施している工事施工体験発表会(第十五回)は、六月十三日午後一時半から福島市の県青少年会館で行うことが決まった。発表者及びテーマは次の通り。  
▽須藤洋市(郡山支部)・(株)イグテック常務取締役)「自家発電機の設置事例と電力設備について」  
▽室井吉正(白河支部)・(株)和電設工事主任)「養護学校高等部設置工事にあたって」  
▽長岡裕治(会津支部)・河井電機工業(株)取締役)「岩月保並びに育成⑤地域社会に対する貢献(災害防止の対応と災害復旧組織の確立)⑥建設関係機関・友好団体との連携強化を重点目標とし、陳情・要望、調査・研究、講習会・研修会等を実施することを盛り込んだ。」  
最後に九一年間にわたり事務局を務め、総会をもって退任することとなった秋吉政則専務理事と後任となる清野孝信氏が挨拶し、齊藤正良副会長が閉会の言葉を述べ終了した。

小学校電気暖房改修工事  
日本電設工業協会  
東北支部が総会  
新年度事業を決定

電気(株)(吉田茂重社長)が紹介され、松崎会長から定款と会員バッジが手渡された。佐藤脩一氏を議長に選任し行われた議事では、平成十一年度事業報告・決算、十二年度事業計画・予算について審議、全て原案通り可決した。十二年度の事業計画では「会員相互の結束を一層強化し、英知を結集して技術の向上と経営の安定に努め、協会発展と社会的地位の向上を図る」ことを前提に、①事業量拡大



新会員の祝辞

業者に対する期待は高まっており、我々が培った技術力を大いに発揮し、会員企業の評価を高める好機ととらえて会員企業の受注機会確保と地位の向上に努めたい」との発言に呼びかけ、さらに一層の結束を求めた。

平成十二年度事業計画は次の通り。  
【重点目標】  
(1)事業量の拡大確保対策の推進  
(2)優れた施工技術・施工能力を生かし、常に挑戦する技術集団への推進  
(3)会員企業後継者の育成と社員資質の向上

## 分離発注推進運動など 平成12年度事業計画決まる

【実施事業】  
(1)総会、役員会及び各委員会の開催  
(2)公共・民間工事における分離発注及び地域企業・業者の活用についての陳情、要望  
(3)技術向上に関する研究、指導  
(4)講習会、研修会、講演会の開催  
(5)工事施工体験発表会、現場研修会の開催  
(6)ウ技能五輪全国大会への参加

加と支援  
工各種高等技術専門学校等の積極的活用  
(4)県及び関係諸団体並びに関連企業との協議、懇談  
(5)県電気工事工業組合との連携協議  
(6)機関紙「電設新聞」、会員名簿、各種刊行物の発行配布  
(7)福利厚生事業の推進  
(8)会員相互の親睦に関する行事の開催並びに各支部間の協調  
(9)その他、随時適切な事業の実施

保並びに育成⑤地域社会に対する貢献(災害防止の対応と災害復旧組織の確立)⑥建設関係機関・友好団体との連携強化を重点目標とし、陳情・要望、調査・研究、講習会・研修会等を実施することを盛り込んだ。

最後に九一年間にわたり事務局を務め、総会をもって退任することとなった秋吉政則専務理事と後任となる清野孝信氏が挨拶し、齊藤正良副会長が閉会の言葉を述べ終了した。

**National 松下電工**

新登場!カンタン結線の  
カンタッチアロー盤。

●電線を差し込むだけで施工時間は従来の約1/2(当社従来品比)。ネジなしカンタン結線「連結端子」を内蔵。  
●ワンタッチで着脱できる「プラグインアダプタ」付。  
●充電部を隠ぺいした安全性の高いカバー構造。

業界初の  
ネジなし!

カンタッチ  
プレーカ搭載  
アロー盤

(分電盤) (ネジ止め作業ナシ) (思わずニコリ)

©「カンタッチプレーカ搭載アロー盤」に関する資料のご請求は、〒963-8024 郡山市朝日2丁目5番15号 松下電工・福島営業所 TEL (024)939-7731、FAX (024)939-4777まで。※二次側「連結端子」内蔵、一次側「プラグインアダプタ」付のプレーカを搭載した分電盤で業界初。平成10年4月現在、当社調べ。快適を科学します

# 積極的にPFIを推進

## 友田会長が記念講演を行う



講演する友田会長  
地方公共団体におけるPFI事業について

総会に引き続き行われた記念講演会では、友田昇興PFI推進協会会長が「地方公共団体におけるPFI事業について」と題して講演した。

PFIとは、公共サービスの分野で、公共に代わって民間がその資金・ノウハウ等を活用し、効率的で質の高い公共サービスを提供する公共事業の手法。イギリスのサッチャー政権で誕生し、①公共セクターへのサービス提供型②独立採算(料金徴収)型③ジョイント・ベンチャー型の三手法がある。

友田氏は、イギリスにおける現状や、副知事として県の行政に携わってきた経験を総合的に判断し、県内で実行可能な手法として「役場建替等の公共サービス提供型が一番現実的ではないだろうか」との見解を示した。これは、設

時代の基礎づくりの心血を注いだ一年ではなかったかと存じます。

さて、平成十一年度を振り返ってみますと、私たちの回りにも様々な変化がありました。特に、建設企業に対する評価基準が見直されたことが挙げられます。経営事項審査の内容が改正され、経営力に関するウェイトが高まったことはもちろん、ISOなどによる第三者評価の普及、CA/LS/ECへの対応等「企業の情報力」も新たな評価項目として浮上してまいりました。

一方、中央大手企業の倒産事故が教訓となり、大手企業の受注機会確保と地位の向上に努めて参る所存であります。

計、建設、維持管理を民間に任せ、発注側はテナントとして入居、リース料を払うというもの。また「この事業を」としてチームを組み、実施する際のポイントは「お札段階でも最低価格で決定するのではなくアイデア、コンセプト等のトータルで判断を安く」ということにある。と力説、民間事業者の総意がなければ成功しないと強調した。

PFIと従来の公共事業との違いは、「これをPFIでやるか」との行政側からの

「ところで、事業量の減少を背景として、このところ中央大手企業の攻勢は、強まっております。このため県内におきましても、専門の技術職員がいない町村などを中心に、一括発注が増えきたことも現実である」と感じています。

「これを明確に打ち出し、果たすべき役割と持てる技術力を、積極的にアピールしていく必要があると考えます。その際、特に重要なことは、協会が一枚岩の組織であり、一員は、結束・協調しながら難局に取り組んでいく必要がある」と述べた。

「この高き発注機関の中では、大型工事を施工する際、大手・地元JVが最も安心で、最良の結果を生む」という認識は過去のものと異なり、信用できる地元企業への期待感が、今更以上に鮮明になったと感じています。

「地元の関係も微妙に変化しております。技術監理力

F・A・O・Aのシステムプランナー

**株式会社ニノテック**

代表取締役社長 樽川次男

本社 〒963-8034 郡山市島二丁目44-2  
Tel (024) 935-1700(代)

支店 仙台  
営業所 いわき・福島

三菱照明器具・換気扇

**株式会社三菱電機ライフテック東北**

福島支店 TEL(024)534-7121  
郡山支店 TEL(024)959-6060  
いわき支店 TEL(0246)26-0211  
会津支店 TEL(0242)27-4425  
原町営業所 TEL(0244)22-8821

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL(0246)581-5811  
FAX(0246)581-5688

**東北ヤンマー株式会社**

いわき支店

ディーゼル発電機 ガスタービン  
コージェネレーションシステム

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

**OKADA**

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

**岡田電気産業株式会社**

本社 〒979-3131 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27  
TEL(0246)25-6111 FAX25-6101

営業所 白河 TEL(0248)27-3385(代)  
須賀川 TEL(0248)72-7136(代)  
須賀山 TEL(024)923-3298(代)  
須賀山 TEL(024)939-3081(代)  
須賀山 TEL(024)28-2155(代)  
須賀山 TEL(0244)22-5105(代)  
須賀山 TEL(0244)35-1234(代)  
須賀山 TEL(024)546-3700(代)  
須賀山 TEL(024)553-1181(代)  
須賀山 TEL(0246)28-6111(代)  
須賀山 TEL(0246)62-3122(代)

茨城県内・千葉県内・埼玉県内・新潟県内 20ヶ所  
住設建材営業所 福島県内 5ヶ所

# 地元業者活用の要望

## 太陽光発電に対応

当協会は五月十一日、県が労働部の瀬戸明人次長、鈴木和夫工業課長、土木部の諸井英樹都市局長、宗像武久参事、鈴木康之宮崎課長らに面会して要望内容を説明した。

松崎会長はじめ佐藤春雄、齊藤正良両副会長、佐藤脩、福島高専など国の施設における地元業者の施工実績を示しながら、「環境負荷が小さく自然環境に優しいエネルギーとして太陽光発電が注目されており、協会としても太陽光発電に関する技術・ノウハウの蓄積に努めているところ。」



県商工労働部での要望説明

## 都市整備公団に要望

### 猪苗代町体育館を地元で

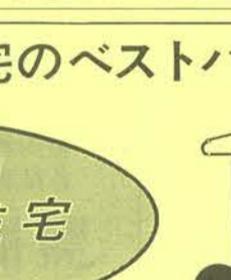
当協会は五月九日、都市基盤整備公団へ猪苗代町体育館電気設備工事に地元業者活用を求める要望を行った。

松崎勉会長、佐藤春雄・齊藤正良両副会長、渡辺道雄郡山支部長、佐藤脩一會津支部長らが上京し、同公団の牧野徹総裁宛の要望書を提出し、伊藤英昌理事に要望の趣旨を説明した。

松崎会長は「長引く不況により建設事業量が減少しており、地域経済の活性化を図る意味でも地元業者を活用していただきたい。最近では、建築」

「発注方法は理事会の決定事項であり、要望内容についてはこれから検討することになる。メンテナンスや施工時における設備のウエイトが増加しておりメンテナンスの重要性も高まっている。地元業者の機動力を活かし緊急時の対応も整っている」と要望の趣旨に理解を求めた。

これに対し武藤施設長は、「引き続き行われた懇談では、社会福祉施設における設備の在り方や分離発注のメリット、地域経済への波及効果などについて意見を交わした。」



武藤施設長への説明

今後は、特別委員会を設置してさらに研究していくこととしている。現在は不況の影響で受注機会の減少が深刻な問題になっており、公共事業に対する期待感は大い。地元企業が施工する場合は、資材や労務の調達などで地域経済に対する波及効果も大きいこと、景気浮揚の意味からもご理解いただきたい」と説明しめた。

これに対して鈴木工業課長は、要望の趣旨に理解を示しながら発注への課題とさせていただきたい」と述べた。

引き続き行われた懇談では、社会福祉施設における設備の在り方や分離発注のメリット、地域経済への波及効果などについて意見を交わした。

## 電設関係者は一名

### 今年度功労者知事表彰

平成十二年度の各種功労者知事表彰式が五月九日、県庁正庁で行われ、建設産業界から四人、そのうち電気設備工事事業界から本協会相双支部長早川武邦氏(相馬市・早川電工工業(株)社長)と県電工工事工業組合副理事長の石川巨氏(西郷村・東陽電工工事(株)社長)が受賞した。



早川武邦氏



石川巨氏

式では、佐藤知事が受賞者一人ひとりに賞状を手渡した後、「県勢伸展に対する顕著な功績は県民の鏡であり、今後とも一層のご尽力をお願いしたい」と述べた。

受賞した早川氏は、十六年余にわたり本協会役員として会員の指導育成と業界発展に尽力した功績が認められ、一方の石川氏は、二十五年にわたる地区電気工事協同組合役員歴が高く評価された。

## 分離発注と地元活用

### 東白川福祉会に要望書



川手副知事から

当協会は五月二十四日、特別養護老人ホーム寿恵園に痴呆専用棟を増築する計画の社会福祉法人東白川福祉会(大木孝夫理事長)に電気設備工事の分離発注と地元業者活用を要望した。

松崎勉会長を先頭に佐藤春雄・齊藤正良両副会長、渡辺道雄郡山支部長、中島朋康白河支部長らは、立原龍一氏(立原電工工業(株)専務取締役)の案内により、同町の寿恵園で武藤施設長(むとう・よしみち)施設長に面会し「地域振

建設産業構造改善推進週間本県における中心行事として六月一日に福島市のホテル辰巳屋を会場に記念講演会と優秀施工者に対する県知事顕彰式を開催する。建設業を支援する「建設産業構造改善推進三年計画」について解説を行った。

目黒会長は「受賞者の皆さんは常に研鑽され、数々の立派な仕事を完成させ、後進の指導にもあたられた。建設業は県民生活を支える重要な産業であり、私たちは建設業の重要性をPRするとともに構造改善を進めていかなければならない」と取り組みへの決意を示した。

係では、郡山支部の芳賀功氏(太陽電設(株))が建産連会長顕彰を受賞した。

賞状の伝達に続いて川手副知事が「皆さんは長年にわたって活躍され、建設業界の発展に貢献された。建設業を支えているのはモノづくりの現場に立つ皆さんであり、今後とも誇りを持って活躍され、後に続く人を育てていただきたい」と祝辞を述べた。また、

## 優秀技術者を顕賞

### 構造改善週間記念行事

建設産業構造改善推進週間本県における中心行事として六月一日に福島市のホテル辰巳屋を会場に記念講演会と優秀施工者に対する県知事顕彰式を開催する。建設業を支援する「建設産業構造改善推進三年計画」について解説を行った。

目黒会長は「受賞者の皆さんは常に研鑽され、数々の立派な仕事を完成させ、後進の指導にもあたられた。建設業は県民生活を支える重要な産業であり、私たちは建設業の重要性をPRするとともに構造改善を進めていかなければならない」と取り組みへの決意を示した。

## 第31回(株)電設業協会

### ゴルフ大会結果

5月30日郡山熱海CC

1	荒 秀夫	68.6
2	佐藤 信夫	69.2
3	佐々木 学	69.4
4	車田 昭	69.6
5	岡部 義浩	70.6
6	成田 昌彦	71.8
7	大槻 賢彌	72.2
8	後藤 秀雄	72.4
9	松崎 勉	72.6
10	大室 功	72.8
20	國津 眞一	74.4
30	荒川精一郎	75.8
40	渡辺 道雄	78.6
BB	丸山不二雄	91.0

川手副知事から

祝辞を受ける受賞者



電気設備の総合メンテナンスは当協会に！

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

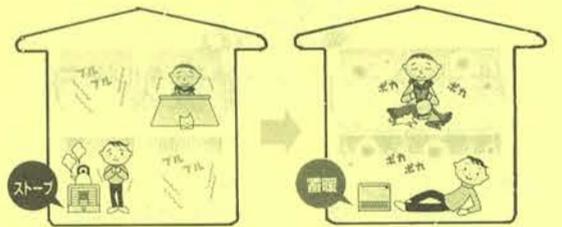
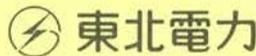
## 財団法人 東北電気保安協会

福島事業本部	福島市	泉字	南谷地	5-6	(024)557-2177	
福島事業本部	福島市	泉字	南谷地	5-6	(024)557-2161	
福島事業本部	福島市	高見町	2-106	-5	(024)122-3563	
郡山事業本部	郡山市	富久山町	久保田	7-1	(024)932-6054	
郡山事業本部	郡山市	東三坂	山2-47		(0248)122-6066	
白河事業本部	白河市	好間町	上好間	42-1	(0246)136-1177	
いわき事業本部	いわき市	好間町	上好間	42-1	(0242)32-3350	
若松事業本部	若松市	北原	大字上	荒久田	字北147	(0248)172-9120
須賀川事業本部	須賀川市	大字	西川	字後	田78-5	

## 高断熱・高气密住宅のベストパートナー

クリーン・安全・経済的  
**オール電化住宅**  
これからの住まいです。

●お問い合わせは、お近くの東北電力へ



※一般在来工法イメージ図  
省室温房

※高断熱・高气密住宅イメージ図  
全館暖房でポカポカ

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器  
電線管及び付属品・電設資材一式卸

## 戸部電材株式会社

仙台市若林区土樋97・TEL(022)225-7511代

- 福島営業所/福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 ☎(024)553-8551代
- 郡山営業所/郡山市大槻下町東52 ☎(024)961-6667代
- いわき営業所/いわき市好間町下好間鬼越47-1 ☎(0246)36-5533代
- 原町営業所/原町市北原字本屋敷153 ☎(0244)23-6106代
- 相馬営業所/相馬市榎木字北原104-1 ☎(0244)35-6350代

技術と信用を誇る  
電気、機械の総合メーカー!!

## DAIZEN

(販売元) 大然総業株式会社  
(製造元) 大全電機株式会社

〒983 仙台市若林区卸町東五丁目7番18号  
TEL(022) 288-0701代 FAX(022) 288-0705

春と秋、夕暮れと夜。  
1つのランプが2つの光色を持ちました。

## ツインアーク

1つの外球バルブ内に水銀ランプと高圧ナトリウムランプの  
2つの発光管を取めた2色発光形HIDランプ「ツインアーク」誕生

## EYE 岩崎電気株式会社

郡山営業所・☎(024)961-2292 FAX 961-2265  
いわき営業所・☎(0246)23-1386 FAX 22-3716

# 協会支部だより

## 福島支部

### 第一に経営改善

五月十九日に福島ビューホテルで支部総会を開き、平成十二年度事業計画を審議決定しました。

昨年の日本経済情勢を振り返って見ますと、景気は個人消費や生産活動の一部に明るい兆しが広がり始めるなど、改善に向けた動きが見られるものの、一方で地方自治体は長引く景気の低迷により公共投資の大幅な削減など、予算を許さない財政運営が続いておられます。

### 郡山支部

#### 空港メンテが総会

このような厳しい経営環境の中で、我々会員は適応能力を企業内にしっかりと身につけながら、技術革新に対応し、あらゆるニーズに応えられる体制を整え難局を乗り越えるために、本年度の主な事業を次のとおり計画しました。

一、経営改善・技術力向上に向けた講習会、研修会を実施する。

二、各市町村への分離発注の

## 白河支部

### 太陽光発電電に対応

さる五月十日、ホテルサンルート白河において、白河支部総会並びに協会専務理事秋吉政則氏退任の送別会を兼ねた懇親会が開催されました。

併せて、支部会員希望者による親睦ゴルフコンペが、西郷村の白河高原カントリークラブにて行われました。

当日は、風も無く暖かく穏やかな天候で、絶好のゴルフ日和でありました。そんな中で、協会による第三十一回ゴルフ大会の団体戦優勝を目指し頑張ろう」との意気込みでプレーはスタートしました。

陳情を実施する。

三、工事安全の向上に向けたパトロール及び講習会を実施する。

四、関係機関、友好団体との連携強化（空衛協との連携強化の継続）。

五、支部例会の開催による会員相互の親睦を図る。

### いわき支部

#### 情報の交換密に

さる五月十八日午後五時から、湯本のホテル斎庭で平成十二年度のいわき支部総会を全会員出席のもと開催した。

本部理事であり、植田電機(株)の社長が司会進行係となり議長が進行された。

審議に先立ち齊藤支部長があいさつに立ち、公共工事の削減等による収益性の激減が懸念され、建設業崩壊元年といわれるほど厳しい一年であった。この難局を会員の団結で乗り切るための支部行事として例年回数を増やし、会員相互の理解と親睦、情報の交換の場としての事業を展開する旨が話された。

続いて松崎会長から、昨年度は一社が入会され二社の退

「ナイスショット」の元気な声を聞きながら、仕事を忘れ和気あいあいとした雰囲気で行進していききました。昼食となり、皆のスコアカードを確認したところ、期待外れの大叩きをした方もおり、後半の巻き返しを期待しつつ再びスタートしました。幸い好天にも恵まれ、一日中ゴルフを楽しめることができました。

同日、夕方五時から支部総会が開かれ、支部長挨拶の後、議長となり、早速議事として四議案が審議されました。議案第一号・平成十一年度事業経過報告、第二号・平成十一年度会計収入・支出決算報告、第三号・平成十二年

も多額の負債をかかえて首長が引退し、そのつけを残された住民が負担している町村がある。そんな中で景気に左右されない運営が行われており、来期は今年以上の明るい見通しが報告された。

総会終了後は、懇親会が行われ話題の中心は昨日の銀行

### 相双支部

#### 事業量の拡大確保

さる五月十二日、ロイヤルホテル丸屋において第二十三回通常総会が開催された。早川支部長挨拶の後、議事に入り第一号議案平成十一年度事業報告並びに決算書の承認について、第二号議案平成十二年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)の承認について審議された。

平成十一年度は官民とも受注量が極端に落ち込み苦慮の一年であったが、会員一致団結のもと分離発注促進や地元企業優先指名、要望陳情等不況を切り抜けた。

平成十二年度は事業量の拡大確保対策の推進や施工技術向上の重点目標が可決された。また松崎会長にご出席いただき、会員企業の今後

「ナイスショット」の元気な声を聞きながら、仕事を忘れ和気あいあいとした雰囲気で行進していききました。昼食となり、皆のスコアカードを確認したところ、期待外れの大叩きをした方もおり、後半の巻き返しを期待しつつ再びスタートしました。幸い好天にも恵まれ、一日中ゴルフを楽しめることができました。

同日、夕方五時から支部総会が開かれ、支部長挨拶の後、議長となり、早速議事として四議案が審議されました。議案第一号・平成十一年度事業経過報告、第二号・平成十一年度会計収入・支出決算報告、第三号・平成十二年

強盗であった。郡山市の住宅が引退し、そのつけを残された住民が負担している町村がある。そんな中で景気に左右されない運営が行われており、来期は今年以上の明るい見通しが報告された。

総会終了後は、懇親会が行われ話題の中心は昨日の銀行

### 会津支部

#### 燃料電池など研修

会津の地区も田んぼに水が入り、田植えの季節になりました。支部でも四月二十一日に総会を行い平成十二年度の事業計画も決定し、活動も始まりました。総会後の懇親会には、菅家市長にも同席をいただき、今年の公共

「ナイスショット」の元気な声を聞きながら、仕事を忘れ和気あいあいとした雰囲気で行進していききました。昼食となり、皆のスコアカードを確認したところ、期待外れの大叩きをした方もおり、後半の巻き返しを期待しつつ再びスタートしました。幸い好天にも恵まれ、一日中ゴルフを楽しめることができました。

同日、夕方五時から支部総会が開かれ、支部長挨拶の後、議長となり、早速議事として四議案が審議されました。議案第一号・平成十一年度事業経過報告、第二号・平成十一年度会計収入・支出決算報告、第三号・平成十二年

の在り方など貴重なお話を拝聴した。

懇親会を午後六時から開催し本部理事の會川電機(株)會川社長が進行係をつとめ、本部総会参加の車両確認のあと、小名浜電設(株)の友部社長が乾杯の発声を行い開会した。

懇親会の話題の中心は、時節柄、各社の受注増と不況打開に集中したが、平成十二年度の景気に大いなる期待を抱きながら懇親を深め合い午後八時に盛会の内に解散した。

### 選手育成事業を強化

#### 技能五輪推進協協が総会

技能五輪つづくしま、ふくま。2001推進協議会の第二回通常総会が、五月十五日午後二時から福島市のウェディングエルティで行われ、県や市町村をはじめ各種産業団体の代表ら約三百人が出席した。

総会では、まず、会長を務める佐藤佐久知氏があいさつに立ち「本県の技能水準は著実に向上し、全国大会では成果を上げています。本県で行われる全国大会は、単なるイベントではなく、ひとつづつを念頭に技能者の地位が尊重される社会づくりを実現すべく努力していき」との考えを示した。次に来賓として出席した菊地更旨中央電力開発協理理事長が、「福島県における技能五輪全国大会

「ナイスショット」の元気な声を聞きながら、仕事を忘れ和気あいあいとした雰囲気で行進していききました。昼食となり、皆のスコアカードを確認したところ、期待外れの大叩きをした方もおり、後半の巻き返しを期待しつつ再びスタートしました。幸い好天にも恵まれ、一日中ゴルフを楽しめることができました。

同日、夕方五時から支部総会が開かれ、支部長挨拶の後、議長となり、早速議事として四議案が審議されました。議案第一号・平成十一年度事業経過報告、第二号・平成十一年度会計収入・支出決算報告、第三号・平成十二年

の要望などを入れながら懇親を深め、地域の発展と貢献を心新たに、盛会で終わることができました。

また、支部では、五月二十六日から二十八日に研修旅行を行います。行き先は、大阪の松下総合研究所で燃料電池とクリーンエネルギーについて研修をして、翌日には、ふくしま未来博に伴い淡路花博ジャパンフーラル二〇〇〇を見学に入れておられます。

### 協会の動き

- 【4月】
- 4日・県への挨拶(会長、専務、事務局) 福島市/県庁
- 7日・県立会津高等技術専門学校入学式(佐藤脩一理事) 塩川町/同校体育館
- 11日・第1回総務委員会(正副会長、各総務委員、専務、事務局) 福島市/協会会議室
- 14日・白河支部例会(白河支部会員) 白河市/白河地区電気工事協同組合
- 17日・(株)日本電設工業協会東北支部第1回常任委員会(会長) 仙台市/(株)ユアテック本社
- 18日・(株)県建設産業団体連合会第50回正副会長会議(会長) 福島市/建設センター
- 19日・第1回理事会(全理事) 福島市/ホテルサンルートプラザ福島
- 21日・4月度会計審査業務(佐藤会理事) 福島市/協会会議室
- ・住宅フェア実行委員会幹事会(事務局) 福島市/県住宅供給公社
- ・会津支部総会(会津支部会員) 会津若松市/万花楼
- 25日・第1回監事会(会長、佐藤会理事、全監事、事務局) 福島市/協会会議室
- 26日・福島支部例会(福島支部会員) 福島市/協会会議室
- 28日・業務打ち合わせ(会長) 福島市/協会会議室
- ・郡山支部例会、総会(郡山支部会員) 郡山市/郡山ビューホテルアネックス

「ナイスショット」の元気な声を聞きながら、仕事を忘れ和気あいあいとした雰囲気で行進していききました。昼食となり、皆のスコアカードを確認したところ、期待外れの大叩きをした方もおり、後半の巻き返しを期待しつつ再びスタートしました。幸い好天にも恵まれ、一日中ゴルフを楽しめることができました。

同日、夕方五時から支部総会が開かれ、支部長挨拶の後、議長となり、早速議事として四議案が審議されました。議案第一号・平成十一年度事業経過報告、第二号・平成十一年度会計収入・支出決算報告、第三号・平成十二年

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤



**株式会社山形電機製作所**  
福島営業所 所長 高橋 實

福島市大森字宮ノ前54-5 〒960-1101  
TEL (024) 546-1321 FAX (024) 546-1322  
支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島  
場/山形・北海道千歳

配分電盤専門メーカー

営業品目  
屋内外キュービクル・高低圧配電盤  
各種自動制御盤・各種分電盤

**株式会社福陽電機製作所**

福島市天神町10番41号  
TEL (024) 534-1528 FAX (024) 533-8590

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。



社団法人 **東北電気管理技術者協会**

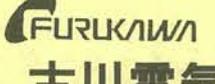
協会本部/仙台市青葉区花京院二丁目11-11 プレシーザ仙台ビル ☎(022) 261-6015  
福島支部/いわき市勿来町関田和久2-1 ☎(0246) 64-8694  
福島電気管理センター/安達郡安達町油井字津原 42 ☎(0243) 22-2674  
郡山電気管理センター/郡山市日和田町字日向84-5 ☎(024) 958-5203  
会津電気管理センター/河沼郡河東町大字谷沢字十文字53 ☎(0242) 75-2518  
原町電気管理センター/原町市仲町一丁目157 ☎(0244) 22-2817  
白河電気管理センター/西白河郡東村大字釜子字枇杷山68-3 ☎(0248) 34-2205  
いわき電気管理センター/いわき市平字宮ノ前18 ☎(0246) 21-9828



**株式会社 宮城電機**

営業品目  
屋内外閉鎖型配電盤・高低圧配電盤・直流電源装置  
計装盤・空調・衛生中央監視盤・コントロールセンター  
各種自動制御盤・分電盤・端子盤

郡山営業所/〒963-8014 郡山市虎丸町5番8号  
日宝郡山第一ビル503  
TEL (024) 939-2813 FAX (024) 939-2814  
本社・営業部/〒981-0924 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目45番8号  
TEL (022) 234-3311 FAX (022) 234-3315



配電盤 制御システムメーカー

**古川電気工業株式会社**  
郡山支店  
支店長 小野寺 優

福島県郡山市若葉町11-23 ☎(024) 934-0859  
FAX (024) 934-0861

本社: 仙台市青葉区二日町6-12  
仙台工場: 仙台市宮城野区扇町2-1-10  
支店・営業所: 仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌

照明器具・配線器具・開閉器・換気扇・配電機器  
電線・電線管及び付属品・電設資材全般卸

地域と共に歩む

**東北東芝電材株式会社**

福島営業所 ☎(024) 553-4165  
相馬営業所 ☎(0244) 36-8901  
郡山営業所 ☎(024) 934-3065  
須賀川営業所 ☎(0248) 72-7260